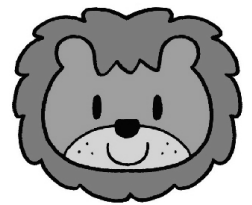


らいおんぐみだより



尚徳福祉会 坂戸保育園 2019.12

園庭ではイチヨウの葉がキレイな黄色に色付き、子どもたちはイチヨウの葉を集めて花束作りを楽しんだり、姫りんごを拾って嬉しそうにしています。発表会の取り組みをしながらも、冬の自然やイベントを楽しみ、のびのびと過ごしていきたいと思ひます。



歌・合奏

今年の歌・合奏は「小さな世界」。子どもたちも良く知っている曲なので、すぐに口ずさんでいました。歌の時は手話を取り入れ、手話とは何か、この動きはどういう言葉なのかを子どもたちと話しながらかう歌ってきました。

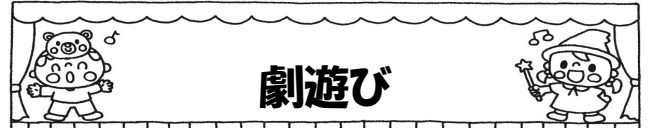
合奏は夕方に色々な楽器に触れていき、自分が出来そうな楽器を選んだり、友だちと重なってしまったところは子どもたちで話し合ひ、決めてもらいました。

指揮をする担任を真剣な顔で見る子どもたち。最後は、みんなが一つになつて楽器を合わせます。音が揃うと子どもたちも“揃った”と喜んでいました。子どもたちの真剣な表情にもご注目ください。



幕間

らいおん組は、歌や合奏、劇だけではなく、「幕間」という大事な役目があります。幕間は【手遊び・あやとり・クイズ】です。子どもたちでどんな手遊びをするか、あやとりは何を披露するか、クイズはどんな内容にするのかを子どもたちとワクワクしながら考えました。是非、一緒に参加し楽しんで頂けたらと思ひます。



劇遊び

子どもたちとどんな劇が良いか考えていると「アナと雪の女王」「風の谷のナウシカ」「三匹のこぶた」と、壮大な内容過ぎて難しい物と簡単な物が上がったので、言葉を変えて「絵本の中だったら何が良い？」と聞くと、「わんぱくだん」という声が出ました。わんぱくだんの絵本を読んで、その中でもみんなが選んだ“どろんこおうこく”に決まりました。どんな役があるのか、好きな役をそれぞれやってみた中で、子どもたちで話し合つて決めてもらいました。初めはみんな自信がなく、小さな声になり「あれ？私だっけ？」と確認することも多かったのですが、取り組んでいくうちに自信がつき、セリフも覚えて自分の役を楽しんでいました。自分のセリフだけでなく友だちのセリフも覚え、困った時は助け合う姿も見られました。

当日は大勢の方を前に緊張してしまうかもしれませんが、温かく見守って頂けたらと思ひます。



☆12月生まれのおともだち☆

好きな食べ物：いちご

おたんじょうびおめでとう